

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2005年7月11日～)

発表日: 2005年7月11日 (月)

～テロの市場へのダメージとは、中長期的リスク許容度の低下～

(No. MW-15)

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
7月11日 (月)							
7月12日 (火)	日本	企業物価指数 (6月)・国内	★	+0.1%	▲0.3～+0.3%	▲0.1%	前月比
		消費動向調査 (6月)・消費者態度指数	★	48.1	46.0～49.0	48.2	
		月例経済報告					
		5年債入札					
7月13日 (水)	欧州	英消費者物価 (6月)		+2.0%	+1.8～+2.2%	+1.9%	前年比
		日銀金融政策決定会合 (12日～)		据え置き		据え置き	
	日本	金融経済月報					
		国際収支 (5月)		12600	11000～17123	16269	億円
米国		貿易収支 (5月)	★	▲57.0	▲59.5～▲55.0	▲57.0	10億ドル
7月14日 (木)	日本	財政収支 (6月)		+27.0	+20.0～+33.9	+19.1	10億ドル
		輸入物価 (6月)	★	+1.0%	+0.1～+1.6%	▲1.3%	前月比
	米国	30年債入札					
		消費者物価 (6月)	★	+0.3%	0.0～+0.6%	▲0.1%	前月比
同コア (6月)		★	+0.2%	0.0～+0.3%	+0.1%	前月比	
小売売上高 (6月)		★★	+0.9%	+0.3～+1.2%	▲0.5%	前月比	
7月15日 (金)	米国	同除自動車 (6月)	★★	+0.5%	+0.1～+0.8%	▲0.2%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント (7月速報)	★★★	94.8	91.0～97.2	94.6	
		生産者物価 (6月)	★	+0.5%	+0.1～+0.9%	▲0.6%	前月比
		同コア (6月)	★	+0.1%	▲0.1～+0.3%	+0.1%	前月比
		鉱工業生産 (6月)	★★	+0.4%	0.0～+0.8%	+0.4%	前月比
		設備稼働率 (6月)		79.6%	79.1～80.1%	79.4%	
		NY連銀製造業景気指数 (7月)	★★★★	+9.5	+5.0～+15.0	+11.7	
発表日未定	欧州	企業在庫 (5月)	★	+0.4%	+0.2～+0.5%	+0.3%	前月比
発表日未定	欧州	独生産者物価 (6月)・19日まで		+4.6%	+3.7～+5.1%	+4.1%	前年比

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

今週の注目点

日本では、注目度の高い経済指標の発表はない。一方、米国では主要月次指標の発表が相次ぐほか、株式市場では4～6月期の決算発表も出始めるなど材料が多い。米経済指標では、週末の鉱工業生産やNY連銀景気指数が注目される。いずれも景気の循環的側面を表す経済指標だが、特にNY連銀景気指数などで先行きの生産活動回復が強く示唆されるようだと、その影響は米国にとどまらず欧州や日本など世界的な景況感の改善に繋がることになろう。この影響は特に日本などアジアのマーケットでは今週中には実現しないことになるが、市場全体を取り巻く景気に対する見方は“強気”で定着しつつあり、期待が先行する形で週末にかけて株高債券安基調が続くと予想される。

ただし、リスク要因として引き続き原油価格の動向が挙げられる。ハリケーンなどいくつかの難関を乗り切っているため、供給不安などによる価格押し上げの可能性は小さいが、景況感が強気に振れてくれば需要拡大による価格押し上げ要因が強まってくる。市場全体が原油価格の上昇に徐々にさらされている感はあるが、急騰すれば景気にとってネガティブなインパクトが懸念される構図は変わらないだろう。

なお、先週はロンドンで同時テロが起こった。市場は欧州を中心に一旦ネガティブな反応を見せたものの、NY市場などではその日のうちに切り返し、その影響が限定的であることを印象づけた。しかし、ロンドン市民や、犯行声明とされる文書で名指された国の人にとっては、大きな不安を抱えたことには違いない、

多少なりとも内需を押し下げる可能性が高い。それ以上に、中長期的に市場のリスク許容度が回復しにくくなったという点で大きな問題であると言えよう。

“地政学的リスク”という言葉は、01年9月のNY同時テロ以降広まったが、イラク戦争終結後言葉としての登場回数は徐々に減っていた。しかし、米株かと長期債券とのイールドスプレッドで見れば明らかのように、リスク度の高い資産である株式の割安感は、ここ3年ほど全く変わっていない。すなわち、ここ3年ほどは株式に対してのリスクプレミアムが高止まりしたまままだと言い換えることができる。その背景には、地政学的リスクだけでなく、企業会計に対する不信感、あるいは不安感なども存在すると考えられる。今後については“地政学的リスク”という言葉の登場回数が減るに従い、この観点からのリスクプレミアムも徐々に低下していくと期待されていた。しかし、今回のテロにより、その期待は潰えたと言える。逆に、今回のテロにより中長期的に大都市においてテロが起こるという懸念は定着したと考えられる。それが足元の株価を押し下げる、ないしは金利を押し下げることに関がらないとしても、中長期的には景気や業績の改善ほどには株価や金利が上昇しない可能性は一段と高まったと言えよう。

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、同時テロのあったイギリスなど一部の国を除き、長期金利は上昇。10年債利回りは日本で前週末比+6bp、米国では同+1bp。この結果長短スプレッドは日米では小幅拡大した一方、利下げが見送られたドイツなどでは短期金利が上昇したこともあって小幅拡大した。今週は、引き続き景気の循環的な側面の回復を背景に、金利はやや強含みを予想。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、欧米市場では堅調に推移した一方、日本を含めたアジア市場では冴えない展開が目立った。日経平均株価は、予想を下回った機械受注などもあって4日連続安。一方、上昇が目立ったのがフィラデルフィア半導体株指数で、こここのところの下げ分を取り戻し、2月来の水準にまで急回復した。今週は、週半ば以降の米経済指標に世界中が注目する。製造業を取り巻く環境の好転確認を期待する格好で、特にこここのところパフォーマンスが冴えないアジア株中心に反発が期待される。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドル上昇。ドルに対して上昇したのは、主要通貨の中ではカナダドル程度。米景気の先行き減速懸念が前週末発表されたISMで払拭しつつあることから、米景気の相対的優位性と金利先高感がドルを押し上げる形となった。また、人民元の早期切り上げ期待が後退したこともあり、アジア通貨の下げが目立った。今週は、週半ばに米貿易統計・財政収支が発表される。こここのところドルの上昇基調が続いていたこともあり、赤字額が予想を超える（財政収支は黒字月のため黒字額が予想を下回る）ようだと、一旦ドル高スピード調整の可能性もあるが、総じて米景気の改善に牽引される格好でのドル高基調は変わらないと予想される。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油をはじめ主要商品市況は総じて強含んだ。ただし、原油価格はハリケーンなど一時的要因も絡んでおり、被害が小さいとの見方から週末には下落している。今週も、原油価格についてはハリケーン絡みの要因によって価格は上下する可能性はある。ただし、アルミなど工業関連の一次産品などを含め、景気の循環的な回復に従う形で、基調としては堅調な展開が予想される。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[債券市場]

【金利】

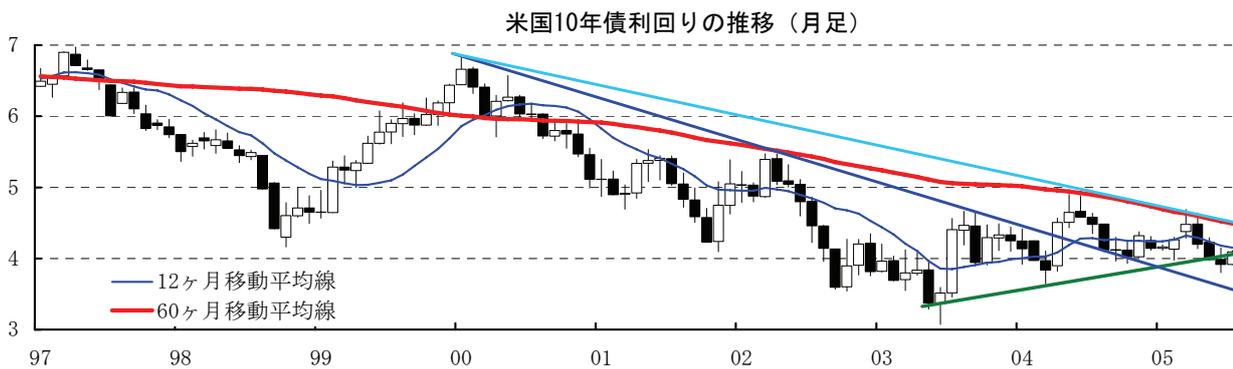
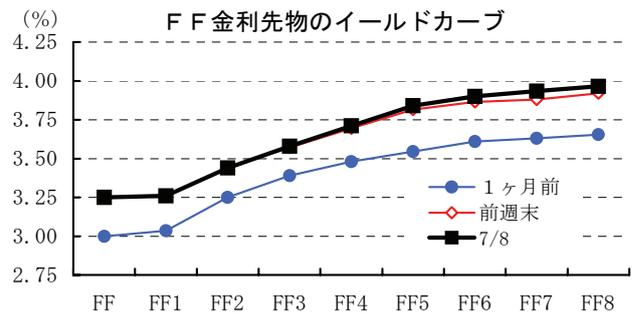
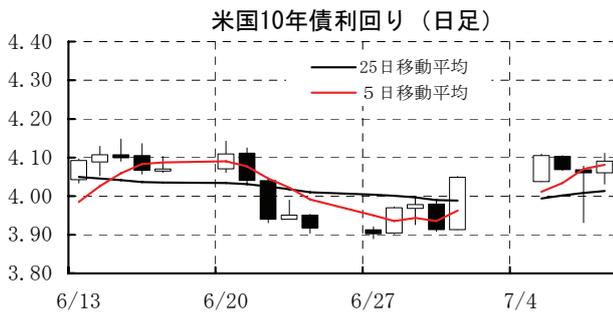
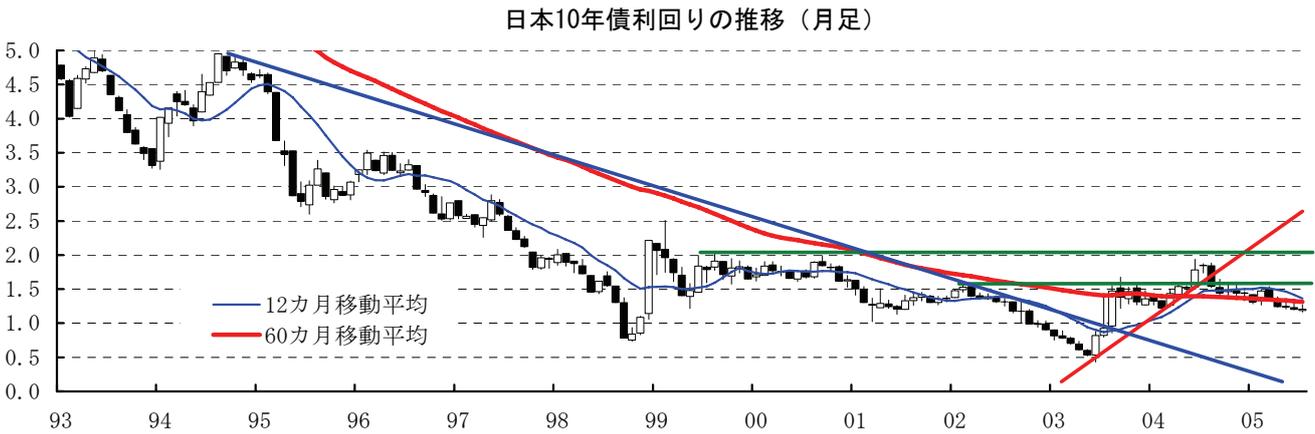
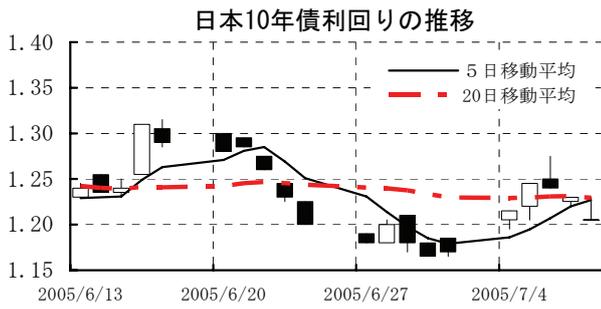
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
2年	日本	0.084	▲8	▲1	+0	▲2	+4	▲3	▲2	+0	▲1	▲1	▲0
	米国	3.716	+120	+12	▲2	+21	+32	+18	▲13	▲3	+1	▲13	+17
	イギリス	4.045	▲90	▲14	+0	+8	+26	▲9	▲16	▲21	▲24	▲19	▲5
	ドイツ	2.113	▲49	+8	+5	▲8	+9	+0	▲24	▲7	▲16	▲14	+3
	スイス	0.896	▲37	+5	+4	+21	+7	▲7	▲15	▲3	▲12	▲3	+1
	スウェーデン	1.831	▲102	▲13	▲0	+25	+3	▲5	▲27	▲11	▲32	▲11	+1
	ポーランド	4.456	▲312	▲38	▲5	+1	▲89	+6	▲1	▲30	▲55	▲11	▲21
	カナダ	2.995	▲6	+18	+13	▲9	+3	+34	▲20	▲10	▲14	▲11	+7
	メキシコ	9.145	+61	▲29	▲1	+35	+63	+32	+18	▲62	▲28	▲15	▲9
	ニュージーランド*	6.011	+3	+7	+1	+11	▲10	+2	▲23	▲11	▲1	▲13	+3
	オーストラリア	5.145	▲10	+5	+3	+24	+23	+8	▲35	▲6	▲4	▲13	▲1
	韓国	4.055	▲22	+35	+5	+74	▲3	▲8	▲14	▲12	+34	+0	+10
	シンガポール	1.950	+76	▲8	+1	+20	+24	+7	▲1	▲1	▲12	▲1	▲3
タイ	3.109	+86	+7	+13	+6	+1	▲1	+1	+6	+11	▲11	+7	
インド	6.103	+112	+15	+2	+18	▲16	+4	+26	▲15	+3	+1	+2	
10年	日本	1.230	▲53	▲1	+6	▲13	+16	▲15	▲8	+1	▲9	▲9	▲3
	米国	4.060	▲41	+13	+1	+2	+10	+22	▲28	▲13	▲16	▲15	+13
	イギリス	4.204	▲83	▲1	▲1	+7	+13	▲4	▲17	▲14	▲22	▲17	▲2
	ドイツ	3.184	▲105	+6	+3	▲14	+17	▲9	▲23	▲6	▲20	▲16	+2
	スイス	1.961	▲85	+8	+4	+1	▲9	+11	▲7	▲26	▲4	▲3	▲8
	スウェーデン	2.996	▲154	▲7	+3	▲24	+10	▲13	▲36	▲13	▲26	▲19	▲4
	ポーランド	4.639	▲262	▲30	+2	+16	▲50	+2	+7	▲44	▲45	▲9	▲22
	カナダ	3.898	▲83	+9	+14	▲9	+6	+5	▲18	▲17	▲22	▲14	+1
	メキシコ	9.396	▲78	▲28	▲7	▲30	+55	+48	+8	▲98	▲21	▲14	▲3
	ニュージーランド*	5.759	▲45	+14	+7	+7	+3	+11	▲36	▲14	+3	▲9	+0
	オーストラリア	5.125	▲57	+6	+7	+7	+16	+11	▲33	▲17	▲7	▲16	▲3
	韓国	4.743	▲21	+53	+1	+104	▲11	+2	▲16	▲27	+45	+4	+12
	シンガポール	2.650	▲91	+9	+6	+36	+11	+9	▲27	▲24	▲1	▲7	+3
タイ	4.073	▲98	+3	+13	+1	▲8	▲17	▲21	▲2	▲33	▲3	+2	
インド	7.184	+143	+39	+25	+15	▲17	+16	+68	▲33	▲13	▲8	+7	
長短スプレッド	日本	+114.6	▲44	+0	+6	▲11	+12	▲12	▲6	+1	▲8	▲8	▲3
	米国	+34.4	▲161	+1	+3	▲18	▲22	+4	▲16	▲10	▲17	▲3	▲3
	イギリス	+15.9	+7	+13	▲1	▲1	▲13	+6	▲1	+7	+3	+2	+3
	ドイツ	+107.1	▲56	▲2	▲2	▲5	+7	▲9	+2	+0	▲4	▲2	▲1
	スイス	+106.5	▲49	+4	+0	▲20	▲17	+18	+8	▲22	+8	+1	▲8
	スウェーデン	+116.5	▲52	+6	+3	▲49	+7	▲8	▲8	▲3	+6	▲8	▲5
	ポーランド	+18.3	+49	+8	+7	+14	+39	▲4	+9	▲14	+9	+3	▲1
	カナダ	+90.3	▲77	▲9	+0	▲0	+3	▲29	+1	▲7	▲8	▲3	▲6
	メキシコ	+25.1	▲139	+1	▲6	▲65	▲7	+16	▲10	▲36	+7	+0	+6
	ニュージーランド*	▲25.2	▲48	+7	+6	▲3	+13	+10	▲13	▲3	+4	+4	▲3
	オーストラリア	▲2.0	▲47	+1	+4	▲16	▲7	+3	+2	▲11	▲3	▲2	▲2
	韓国	+68.8	+1	+18	▲4	+31	▲8	+9	▲1	▲16	+12	+4	+2
	シンガポール	+70.0	▲167	+17	+5	+16	▲13	+2	▲26	▲23	+11	▲6	+6
タイ	+96.4	▲184	▲4	▲0	▲5	▲9	▲16	▲22	▲8	▲44	+7	▲5	
インド	+108.1	+31	+24	+23	▲3	▲1	+11	+40	▲18	▲16	▲9	+5	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

[株式]

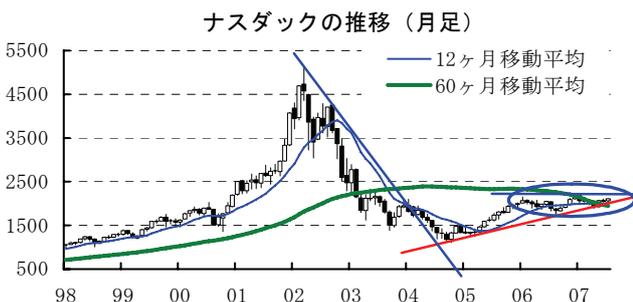
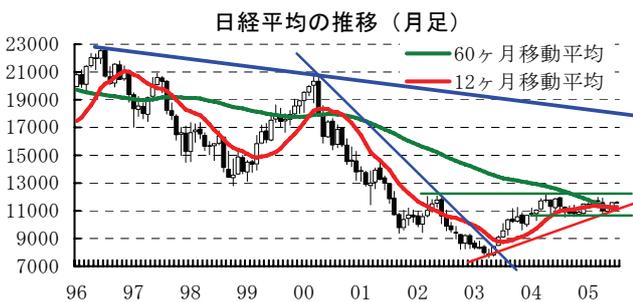
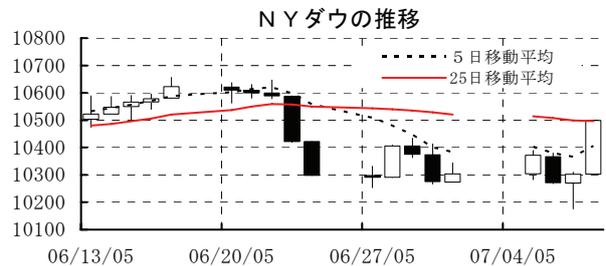
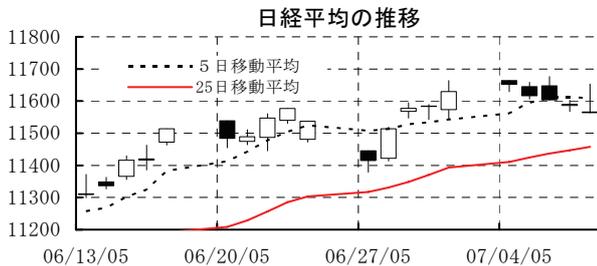
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～ 1月前～ 前週末～			月間				週間			
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	11565.99	+2.2	+2.5	▲0.6	▲0.9	+3.1	▲0.6	▲5.7	+2.4	+2.7	+0.2	+0.8
	TOPIX	1177.61	+3.8	+2.5	▲0.4	▲0.3	+2.7	+0.4	▲4.4	+1.3	+2.9	+0.1	+0.7
	日経店頭	2015.24	+0.8	+4.2	+0.0	+6.9	+3.0	+1.1	+1.3	▲2.0	+3.9	+1.2	+1.1
米国	NYダウ	10499.14	+3.2	+0.2	+1.9	▲2.7	+2.6	▲2.4	▲3.0	+2.7	▲1.8	▲3.1	+0.1
	S P 500	1211.86	+9.3	+1.4	+1.5	▲2.5	+1.9	▲1.9	▲2.0	+3.0	▲0.0	▲2.1	+0.2
	ナスダック	2112.88	+9.2	+2.6	+2.7	▲5.2	▲0.5	▲2.6	▲3.9	+7.6	▲0.5	▲1.8	+0.2
	フィテック/フィテック半導体	442.75	▲0.0	+2.9	+5.6	▲6.8	+8.2	▲4.6	▲7.5	+11.2	▲2.3	▲0.8	▲1.8
イギリス	F T 100	5232.20	+19.4	+4.6	+1.4	+0.7	+2.4	▲1.5	▲1.9	+3.4	+3.0	+0.0	+1.6
ドイツ	D A X	4597.97	+16.9	+0.9	▲0.4	▲0.0	+2.2	▲0.0	▲3.8	+6.6	+2.8	▲0.8	+1.1
欧州	ダウ欧州50	3077.08	+15.8	+3.0	+0.5	+1.6	+2.6	▲0.9	▲1.7	+4.2	+3.5	+0.5	+0.4
スウェーデン	ストックホルムOMX	832.23	+21.4	+4.5	+0.3	▲0.1	+3.8	+0.1	▲2.7	+5.7	+3.8	+2.4	+0.2
ポーランド	ワルシャワWIG	28925.62	+21.2	+5.5	+1.1	▲2.4	+8.9	▲3.6	▲5.3	+3.6	+5.9	+0.3	+2.0
ロシア	R T	749.06	+30.5	+11.5	+4.3	+3.8	+12.4	▲6.6	+0.2	+0.6	+4.8	+2.4	+2.3
メキシコ	ボルサ	13871.26	+39.1	+5.9	+2.7	+1.4	+5.3	▲8.1	▲2.8	+5.2	+4.0	▲2.5	+1.6
ブラジル	ボベスパ	24422.91	+16.9	▲1.1	▲3.5	▲7.0	+15.6	▲5.4	▲6.6	+1.5	▲0.6	▲4.5	+1.6
アルゼンチン	メルバル	1386.77	+40.7	▲6.9	+1.9	▲0.1	+13.5	▲10.2	▲3.7	+10.2	▲8.0	+0.0	▲5.8
N Z	ニュージーランドSX50	3257.52	+20.9	+5.7	+0.7	+0.4	+4.3	▲5.3	▲1.9	+1.7	+7.0	▲1.4	+3.1
オーストラリア	A S 200	4229.20	+18.5	+0.2	▲1.0	+1.4	+1.6	▲1.5	▲3.1	+3.1	+4.2	▲1.5	+0.6
香港	ハンセン	13964.47	+15.2	+0.5	▲1.7	▲3.6	+3.5	▲4.8	+2.9	▲0.3	+2.4	+2.3	▲0.2
韓国	総合	1021.95	+37.4	+4.7	+0.4	+4.1	+8.4	▲4.5	▲5.6	+6.5	+3.9	▲0.1	+1.6
台湾	加権	6201.40	+8.5	+0.6	▲1.1	▲2.4	+3.6	▲3.3	▲3.1	+3.3	+3.8	+0.7	▲1.1
シンガポール	S T	2215.99	+19.1	+0.8	+0.3	+1.5	+1.1	+1.0	▲0.8	+1.7	+2.4	+0.7	▲0.6
タイ	S E T	643.31	▲2.4	▲6.0	▲4.8	+5.1	+5.6	▲8.1	▲3.3	+1.3	+1.2	+0.5	▲2.1
インド	ムンバイSENSEX30	7212.08	+48.9	+5.2	+0.0	▲0.7	+2.4	▲3.3	▲5.2	+9.1	+7.1	+3.5	+0.9
中国	上海A	1069.13	▲29.3	▲8.7	▲3.5	▲5.9	+9.6	▲9.6	▲1.9	▲8.5	+2.0	+1.5	▲4.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。



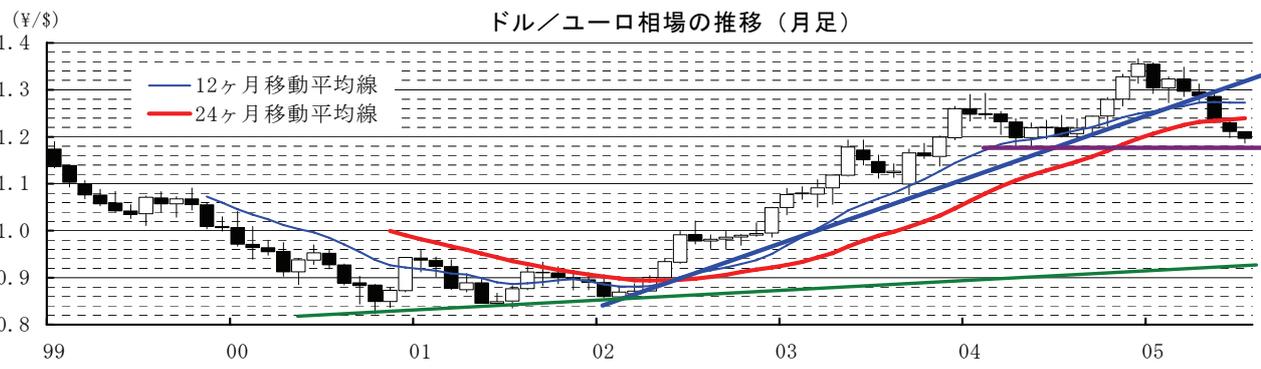
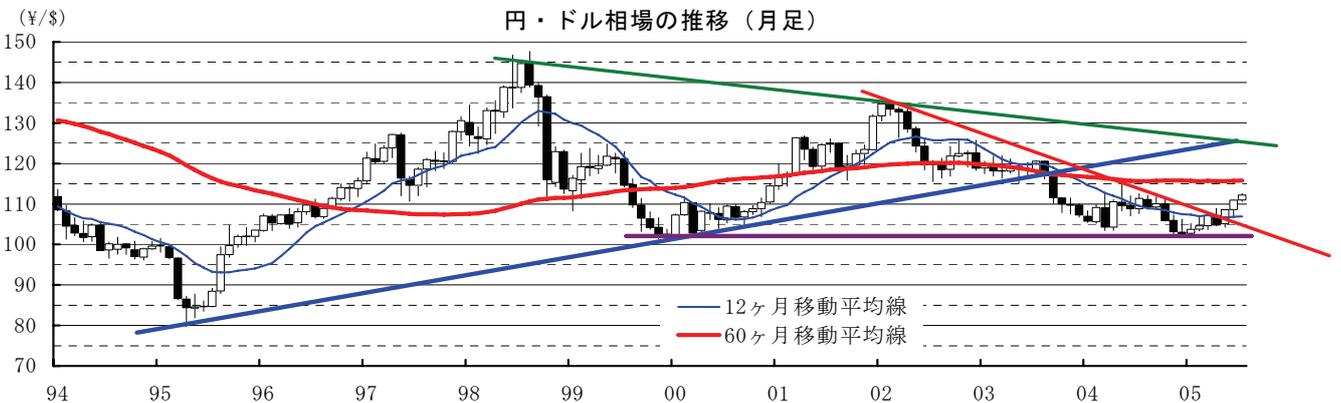
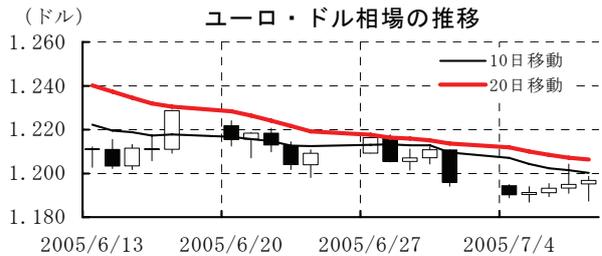
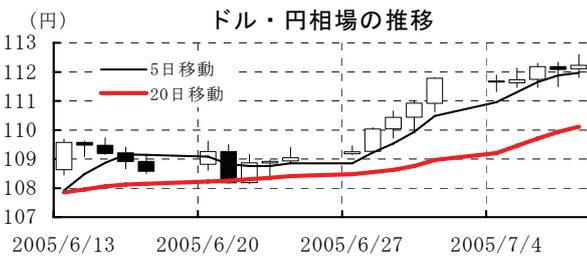
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	112.23	▲3.0	▲4.6	▲0.4	+2.6	+0.4	▲1.0	▲0.9	▲2.4	+2.2	+0.1	▲0.4
ユーロ	1.1967	▲3.4	▲2.2	+0.1	+3.8	+2.1	▲3.8	+1.5	▲2.0	▲0.7	+1.4	▲1.6
イギリスポンド	1.7381	▲6.0	▲4.7	▲1.7	+3.9	+0.5	▲1.8	+2.0	▲1.6	+1.0	+1.0	▲0.3
スイスフラン	1.2994	▲6.0	▲3.6	▲0.2	+4.4	+0.1	▲4.3	+2.2	▲2.9	+0.1	+0.9	▲1.3
スウェーデンクローナ	7.895	▲6.4	▲5.1	+0.4	+2.7	+4.9	+1.0	▲5.0	+2.0	▲3.3	+1.4	▲3.5
ポーランドズロチ	3.402	+7.1	▲2.9	▲1.2	+3.4	+7.0	+4.5	▲3.5	+5.7	▲7.5	+0.0	▲0.1
ロシアルーブル	28.776	+1.0	▲1.5	▲0.5	+1.6	+2.2	+1.3	▲1.0	+1.2	▲0.7	▲0.1	▲0.4
カナダドル	1.2190	+7.5	+2.6	+1.9	+2.5	▲1.2	▲3.2	+0.5	+1.9	▲4.0	+1.8	▲0.4
メキシコペソ	10.740	+6.6	+1.2	▲0.1	▲1.3	+2.7	+0.8	▲0.5	+0.9	▲0.7	+0.0	▲0.1
ブラジルレアル	2.375	+22.0	+3.5	▲0.8	+0.0	+4.8	+2.5	+1.6	+0.4	▲3.2	+4.3	▲0.5
アルゼンチンペソ	2.869	+2.7	+0.9	+0.6	+0.5	+1.0	▲1.2	+1.7	▲0.5	+0.7	+0.8	▲0.3
NZドル	0.673	+2.5	▲5.3	▲1.6	+1.3	+3.9	+0.6	▲1.0	+2.3	▲2.1	+1.6	▲1.6
オーストラリアドル	0.7419	+3.1	▲3.0	▲1.3	+3.3	+0.9	▲0.6	+2.1	▲2.4	+1.1	+2.2	▲1.1
韓国ウォン	1054.00	+8.5	▲4.8	▲2.0	+2.8	+6.3	+1.3	+0.9	+2.1	▲0.9	+0.0	▲0.5
台湾ドル	32.080	+4.8	▲2.6	▲1.2	+1.6	+3.8	+1.6	▲0.4	+2.1	▲1.4	+0.0	▲0.2
シンガポールドル	1.7005	+0.4	▲2.2	▲0.4	+1.6	+0.3	▲0.4	+1.0	▲1.8	+0.8	+0.2	▲0.4
タイバーツ	42.03	▲2.9	▲3.6	▲1.5	+3.9	+1.3	+1.0	+0.8	▲2.3	▲0.8	▲0.9	▲0.1
インドネシアルピア	9805	▲9.0	▲2.2	▲0.1	+0.7	+0.8	▲3.4	+1.7	▲0.8	▲2.5	+0.2	▲0.5
インドルピー	43.590	+4.9	▲0.2	▲0.1	+1.1	+1.9	+2.3	▲0.3	▲0.1	▲0.1	▲0.0	+0.0

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

【商品】

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WTI	59.63	+47.9	+13.5	+1.5	+10.9	+7.4	+7.1	▲10.3	+4.5	+8.7	+2.3	▲1.8
北海ブレント	58.20	+54.1	+11.7	+1.1	+13.7	+9.0	+8.4	▲5.9	▲0.7	+9.6	+1.0	▲1.4
ドバイ	55.47	+62.8	+13.4	+5.9	+12.4	+11.7	+7.3	▲0.4	▲2.3	+17.4	+2.5	▲1.6
OPECバスケット	54.82	+52.7	+9.2	+4.3	+12.4	+13.0	+8.6	▲4.6	▲0.6	+9.3	+6.3	▲1.5
金 (NY)	423.8	+3.8	▲0.2	▲1.2	▲3.8	+3.7	▲2.0	+1.7	▲4.5	+5.0	+0.5	▲2.7
銅 (NY)	162.55	+29.9	+1.7	+5.8	▲1.6	+2.5	+0.7	▲1.2	+0.8	+3.2	+1.9	▲8.3
アルミ (NY)	82.20	▲2.5	+2.4	+6.1	▲4.7	+2.9	+2.2	▲8.9	▲5.2	▲2.4	+0.5	▲3.7
小麦 (シカゴ)	328.50	▲1.6	+4.9	+1.3	▲5.4	+15.9	▲1.9	▲3.9	+4.3	▲3.1	+3.7	▲4.5
大豆 (シカゴ)	211.30	▲35.7	+0.1	+0.9	▲5.4	+19.0	+2.2	+4.0	+10.4	▲3.6	+3.7	▲9.4
コーン (シカゴ)	226.25	▲7.5	+4.7	+4.5	▲3.8	+8.9	▲0.7	▲3.9	+8.4	▲4.4	+3.1	▲7.0
CRB	309.90	+13.7	+2.0	+2.0	+0.2	+7.1	+2.8	▲3.1	▲1.0	▲0.3	+0.4	▲2.7
JOC	107.82	▲2.4	▲0.8	▲0.1	▲0.7	+4.2	+1.1	▲2.9	▲2.8	▲1.4	+0.3	▲0.8
日経商品指数 (17種)	107.19	+3.1	+0.8	+1.0	▲1.6	+2.0	+0.2	▲0.9	▲0.0	+0.6	+0.7	▲0.6
日経商品指数 (国際)	102.12	+23.6	+2.4	+3.3	+1.1	+8.8	+4.5	▲0.4	▲3.2	+3.1	▲0.1	▲2.1

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。

